

取扱説明書

取扱説明書番号 MA-Q012B

このたび弊社の時計をお買い上げいただきありがとうございました。
ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用くださいます
ようお願い申し上げます。この取扱説明書はお手もとに保存のうえ必要
に応じてご覧ください。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的障害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お取り扱いについて
- △警告 防水性能について**
 ＊防水時計の防水性能や機能を必ずご確認ください、「取扱説明書」に従って正しくご使用ください。
 （誤った使用は、危険です。）
- ・非防水時計 : 水滴のかかる場所でのご使用はできません。
 - ・3気圧 (3BAR) 防水時計 : 洗顔などはできますが、水中でのご使用はできません。
 - ・5気圧 (5BAR) 防水時計 : 水泳などはできますが、スキンドайビング (素潜り) などにはご使用できません。
- ・10/20気圧 (10/20BAR) 防水時計 : スキンドайビングなどはできますが、スキューバダイビングにはご使用できません。
- ・防水性能 …… 時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図をご参照ください。

りゅうずはきちんと押し込んでご使用ください。		使用例				
仕 様	表 示		水のかかる程度の使用。(洗顔、雨等)	水仕事や一般水泳に使用。	スキンドайビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用した状態でのりゅうず操作
	ケース	文字板				
非 防 水	—	—	×	×	×	×
3 気 圧 防 水	WATER RESIST	WATER RESIST (3BAR) または無表示	○	×	×	×
5 気 圧 防 水	WATER RESIST	WATER RESIST (5BAR) または無表示	○	○	×	×
10気圧防水 20気圧防水	WATER RESIST	WATER RESIST (10/20BAR) または無表示	○	○	○	×

- ご注意**
- ・りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじロック式タイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
 - ・水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。
 - ・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活防水以上の機能を要する時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起すことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用ください。
 - ・防水時計の場合、海水に浸した時や汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。（蛇口の水を直接かけないで、汲んだ水で洗ってください。）
 - ・時計の内部にも多少の湿気がありますので、外気の温度が時計内部より低いときは、ガラス面がくもる場合があります。くもりが長時間消えない時は、お買い上げ店でご相談ください。
 - ・一定の防水性能を保つため定期的に（2～3年を目安に）パッキンの交換をしてください。（お買い上げ店でご相談ください。）
- △注意 携帯時の注意**
- ・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分にご注意ください。また、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
 - ・サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- △注意 金属バンドのお取り扱いについて**
- ・バンド中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- △注意 電池のお取り扱いについて**
- ・幼児の手が届かない所に置いてください。
 - ・万一電池を飲み込んだ場合には直ちに医師と相談して治療を受けてください。
- △注意 電池交換について**
- ・電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換してください。電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。電池交換はお買い上げ店にてご相談ください。
- △注意 かぶれについて**
- ・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。また、皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起すことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
 - ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。（時々はりゅうず通常位置のままでりゅうずを空回らせてゴミ、汚れを落としてください。）
 - ・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐ医師に相談してください。

(時計のお手入れ方法)

- ・ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
- ・皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。

ご注意

温度について

- ・－10℃～＋60℃から外れた温度下では機能低下や、停止することがあります。
- ・直射日光にさらしたり、炎天下の車内など高温になる所に長時間置かないでください。故障の原因になったり、電池寿命が短くなります。
- ・屋外など、低温になる所に長時間置かないでください。故障の原因になったり電池寿命が短くなります。

磁気について

- ・磁石には近づけないでください。磁気健康機具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの止め具、携帯電話のイヤホン部など、磁気に近づくと正しい時刻を表示しませんが、この場合は磁気から離して時刻修正をし直してください。

静電気について

- ・クォーツウオッチに使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。テレビ画面などの強い静電気を受けると表示がずれることがありますのでご注意ください。

ショックについて

- ・床面に落とすなどの激しいショックはあたえないでください。

- 化学薬品・ガス・水銀について
- ・化学薬品・ガスの中でのご使用は避けください。体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。
- 保管について
- ・長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管ください。
- お買い上げいただいた時計についている電池について
- ・この電池は、工場で組立時に機能、性能を確認する為のモニター用電池です。お買上後、所定の年数に満たないうちに寿命が切れてしまう事がありますのでご了承ください。
 - ※電池は、保証外です。保証期間内であっても交換は有料となります。

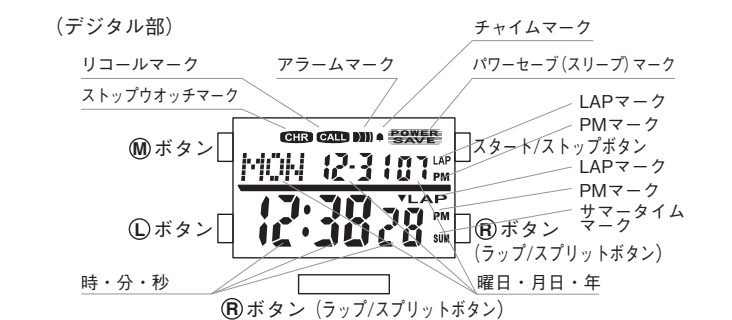
保証とアフターサービスについて

- ①修理のご依頼は原則としてお買い上げ店に保証書添付の上ご持参ください。
 - ②当社は時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ガラス、側、バンド、文字板、針などの外装部品につきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただく事がありますので、ご了承ください。
 - ③保証期間を過ぎたものの修理については、有償にて申し受けます。また修理可能期間につきましては、ご使用の状態でいじまるしく異なりますが、部品保有法定期間に準じます。
 - ④ご贈答、ご転居によりお買い上げ店での保証が受けられない場合は、シチズン時計(株)Q&Aお客様相談室へ保証書を添えてご郵送またはご持参ください。その場合の諸掛りはお客様のご負担となります。
- ※ご郵送の場合は紛失などを防ぐため簡易書留をご利用ください。

製品仕様 P900

1. 時間精度 : 平均月差±30秒以内 (常温5℃～35℃)
2. 基本機能 : 時刻表示 時・分・秒 (午前/午後または24時間制の切替表示)
 カレンダー 月・日・曜日 (2099年12月31日までのフルオートカレンダー)
 アラーム1,2 時・分 (午前/午後または24時間制の切替表示)
 時刻アラーム2個
 時報 毎正時00分
 ストップウオッチ 計測時間 100時間 (99時間59分59秒)
 計測単位 1/100秒 (60分未満)
 1秒 (60分以上)
 計測機能 通常計測、スプリット／ラップ計測
 メモリーコール 最大99本のスプリットタイム計測とラップタイム計測
 世界時計 23都市名、時・分、サマータイム
 タイマー 計測時間 60時間 (59時間59分59秒)
 計測単位 1秒
3. 付加機能 : オートスリープ機能
 指定時刻に表示を自動的に点灯／消灯させる (手動点灯／消灯可)
 LED照明
 ①ボタンを押すと表示部が発光する
4. 使用電池 : CR2016 1個
5. 電池寿命 : 新しい電池を組み込み後約2年 (ライトを1日1回使用)

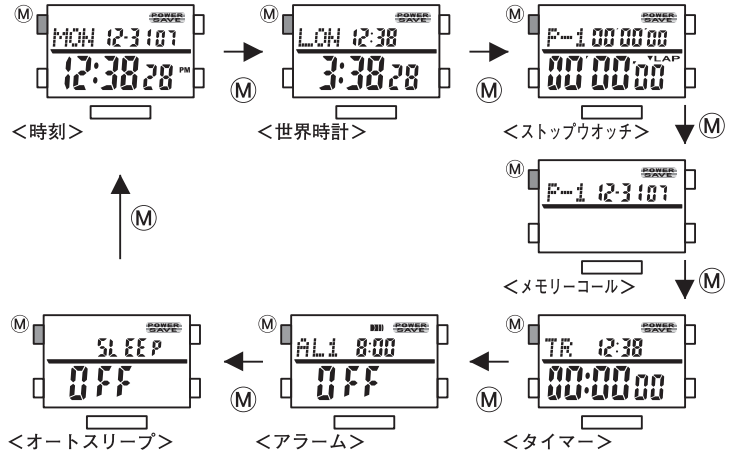
表示・ボタンの説明



※この取扱説明書は各モデル共通になっておりますので、デザインが異なってもご利用になられます。

1.各モードの表示と切替え方

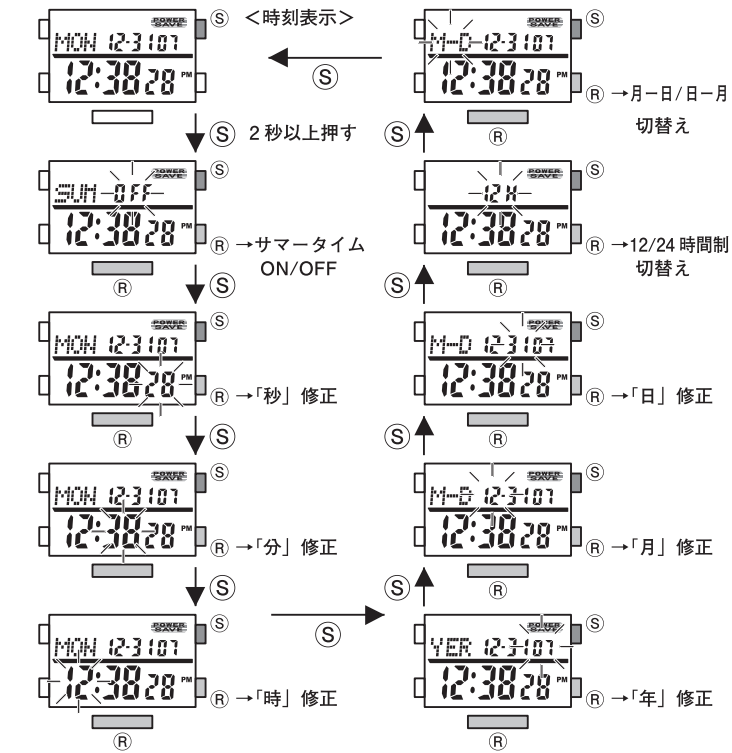
M ボタンを押すと以下の順序で切替わります。



2.時刻・カレンダーの合わせ方

※時報サービス117番をご利用になると正確に合わせられます。
 ※時刻を設定する場合、ワールドタイムでホームタイム都市を設定した後に時刻を設定してください。初期状態ではホームタイム都市はロンドンになっています。ホームタイム都市設定については「3.世界時計の選び方とサマータイムの切替え方」をご参照ください。

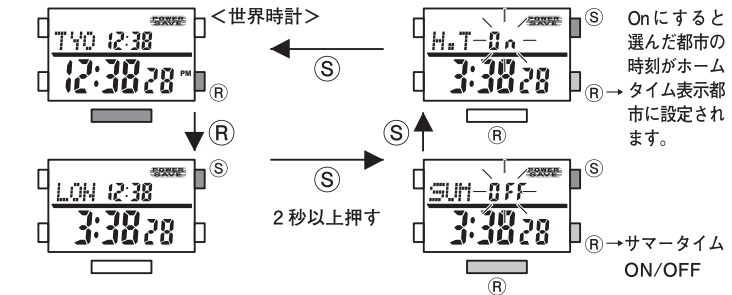
S ボタンを2秒以上押して修正表示にしてください。以下の順で切替わります。それぞれ数字がフラッシングしますので、R ボタンを押して以下の手順であわせてください。



※曜日は、年月日修正後、自動的に修正します。

3.世界時計の選び方とサマータイムの切替え方

M ボタンを押して世界時計表示にすると、都市名とその都市の時刻が表示されます。R ボタンを押すと右上の表の順に切替わりますので、ご希望の都市名を選んでください。その後、S ボタンを2秒以上押すとサマータイムのON、OFFの切替え表示となります。この時計をご使用になっている国が、現在サマータイムの時はR ボタンを押して設定してください。ホームタイム表示都市の選択で「On」を選ぶと時刻表示の際にその都市の時刻を表示します。

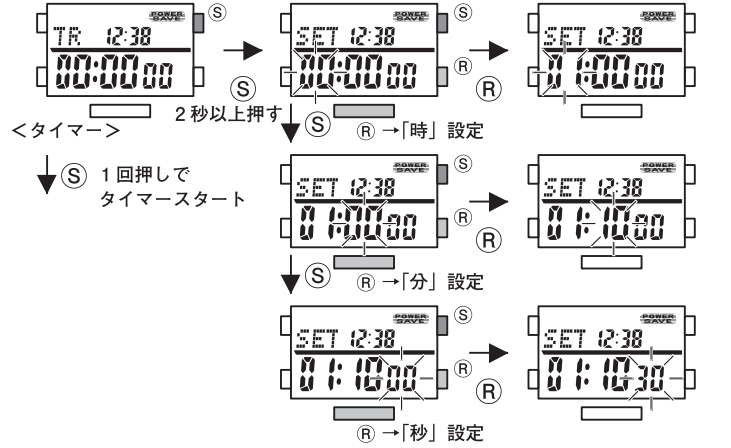


●この時計が表示する都市とロンドンからの時差

時計での表示	時差	都市名	時計での表示	時差	都市名
HNL	-10	ホノルル	DXB	+4	ドバイ
ANC	-9	アンカレッジ	KHI	+5	カラチ
LAX	-8	ロサンゼルス	DEL	+5.5	ニューデリー
DEN	-7	デンバー	DAC	+6	ダッカ
CHI	-6	シカゴ	BKK	+7	バンコク
NYC	-5	ニューヨーク	HKG	+8	香港
CCS	-4	カラカス	TYO	+9	東京
RIO	-3	リオデジャネイロ	ADL	+9.5	アデレード
LON	0	ロンドン	SYD	+10	シドニー
PAR	+1	パリ	NOU	+11	ヌメア
CAI	+2	カイロ	WLG	+12	ウェリントン
JED	+3	ジェッダ			

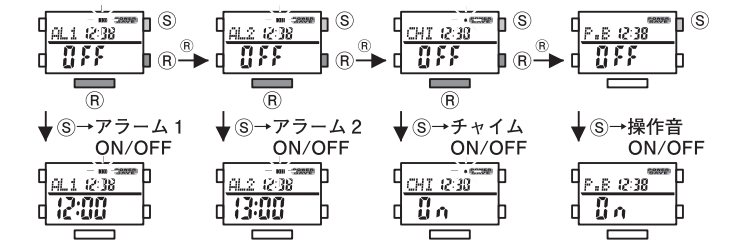
4.タイマーの使い方

タイマーは1秒単位で59時間59分59秒までセットでき、1秒単位で減算計測を行います。セットした時間を経過すると電子音が鳴ります。

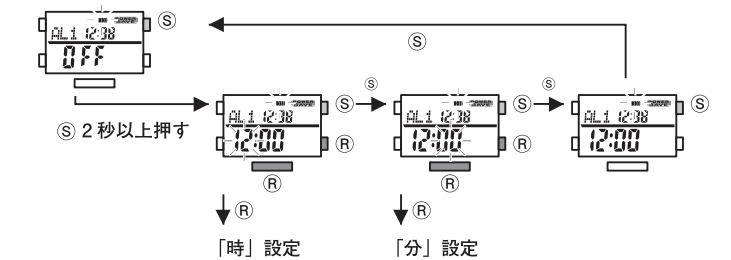


5.アラーム・時報・操作音の使い方

M ボタンを押してアラーム表示にして、下記の手順で、アラーム1、アラーム2、時報、操作音 (BEEP) が切替えられます。



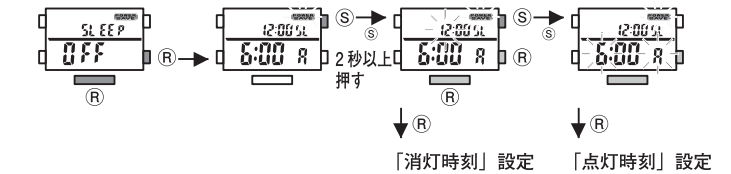
アラーム時刻の合わせ方は、アラームOFF表示にしてS ボタンを2秒以上押した後、以下の手順で合わせてください。



●アラームモニター
 アラームモードでR ボタンを2秒以上押すと、押している間電子音が鳴ります。

6.オートスリープの使い方

※設定した時刻に表示を自動的に点灯、消灯させるオートスリープ機能をご利用できます。点灯、消灯いずれも時間単位で設定できます。就寝時など時計をご利用にならない時間帯に、表示を消灯させることができます。
 M ボタンを押してオートスリープ表示にして、S ボタンを2秒以上押して、下記の手順で、合わせてください。



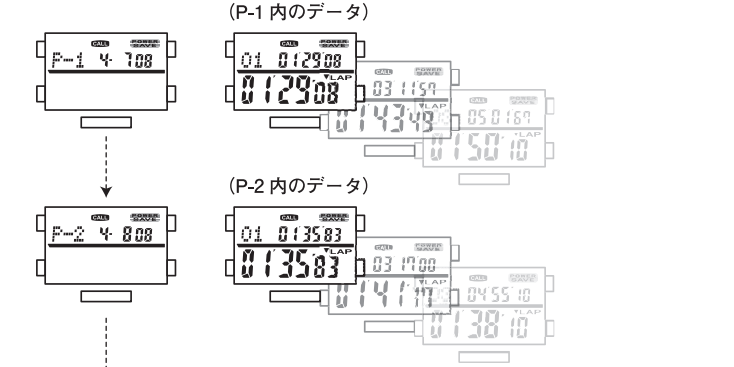
[ご注意] 消灯中でも、アラームがセットされていますとアラームが鳴り、時刻を表示しますが、アラームを止めると、表示も消えます。時報はセットされていても、消灯中は鳴りません。また、ストップウオッチ計測中に消灯しますと、ストップウオッチ計測は自動的に停止しますのでご注意ください。

7.ストップウォッチの使い方

●特徴

この時計は、最大99本のスプリットタイムとラップタイムを最大9ページに分けてデータ保存することができます。

例えば、1週間のウォーキングやランニングでの日別の記録の保存や、個人別の記録の保存などにご活用ください。

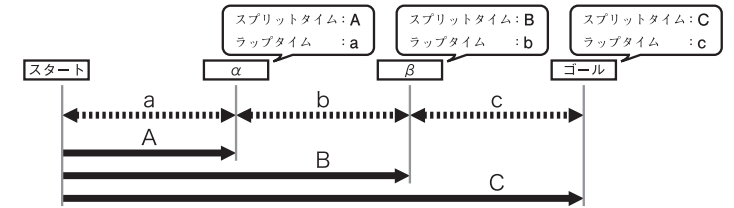


最大9ページまでブロック保存
最大99本のスプリットタイムとラップタイムを保存

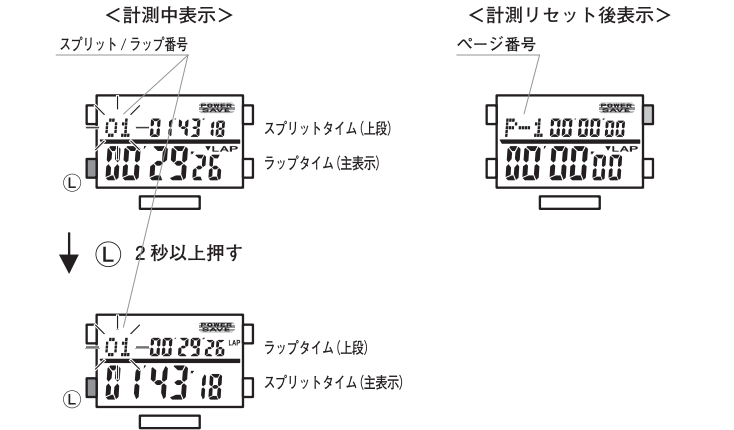
データの見方に関しては、「8.データの見方」をご参照ください。

●スプリットタイムとラップタイムについて

スプリットタイム：スタートからその地点までの積算タイム（➡の間のタイム）
ラップタイム：地点と地点の区間タイム（⇄の間のタイム）



●表示について



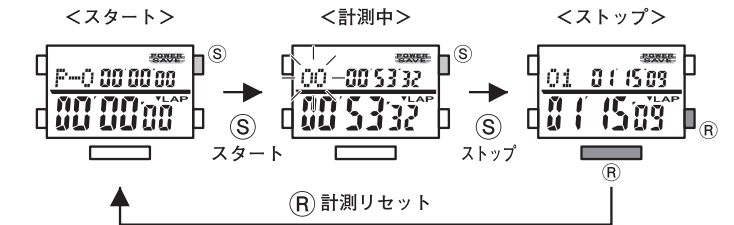
※**L**ボタンを2秒以上押すとスプリットタイム(途中経過時間)とラップタイム(区間経過時間)の主表示切替えができます。(以降の説明例はラップタイムが主表示の場合です。)

●ストップウォッチの使い方

Mボタンを押してストップウォッチ表示にして、以下の手順で計測します。

1.通常計測

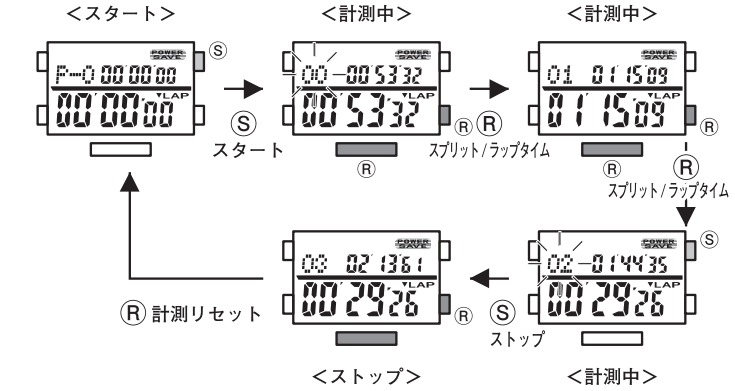
Sボタンを押すと計測がスタートします。計測中に**S**ボタンを押すと計測がストップします。**R**ボタン押すと計測リセットします。



※計測時間は99時間59分59秒までで、以降自動的に0に戻って計測し続けます。

2.スプリットタイム/ラップタイム計測

計測中に**R**ボタンを押すごとにスプリットタイム/ラップタイムを計測します。スプリットタイム(途中経過時間)とラップタイム(区間経過時間)の計測が同時にでき、最大で99本メモリーできます。



3.データの保存＝ページの切替え

計測リセット後、**R**ボタンを2秒以上長押しするとデータ(日付、計測データ)がメモリーされ、ページ番号が1つ進みます。最大で9ページメモリーできます。

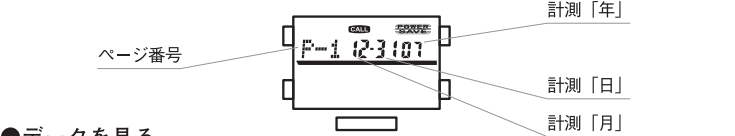


※残したいデータがある場合には、次の計測をする前にページの切替えをしてデータの保存をしてください。

8.データの見方

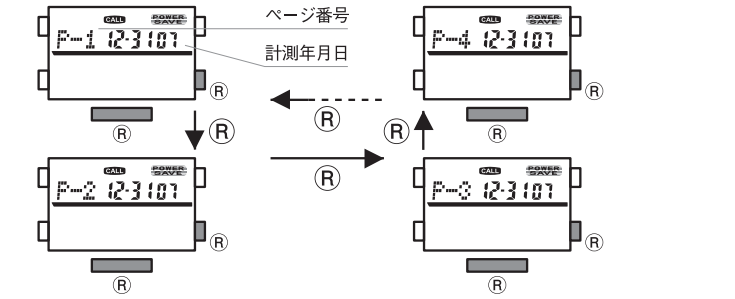
メモリーしたデータはリコールモードで見ることができます。
Mボタンを押してリコールモードにして操作します。

リコールモードに切り替えると最新のページ番号を表示します。



●データを見る

1.ページ番号を選ぶ
リコールモードのとき、**R**ボタンを押すことでページ番号が切替わります。

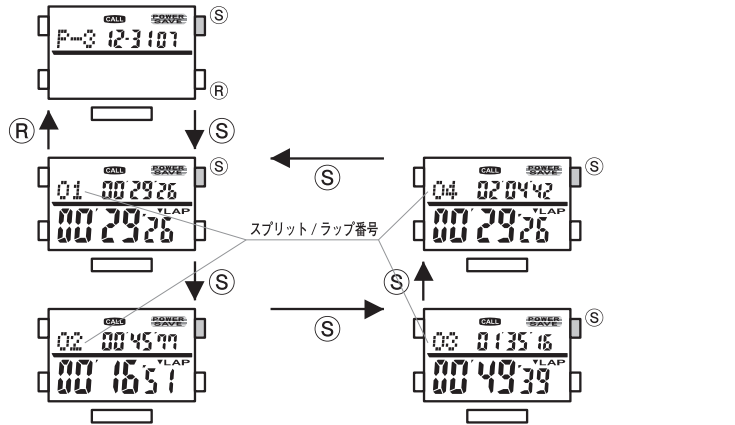


2.計測結果を見る

計測結果を見たいページで**S**ボタンを押すとそのページのデータを見ることができます。

データ(スプリットタイムとラップタイムの両方)は1から順番に表示されます。

例) P-3に4つの計測データがある場合



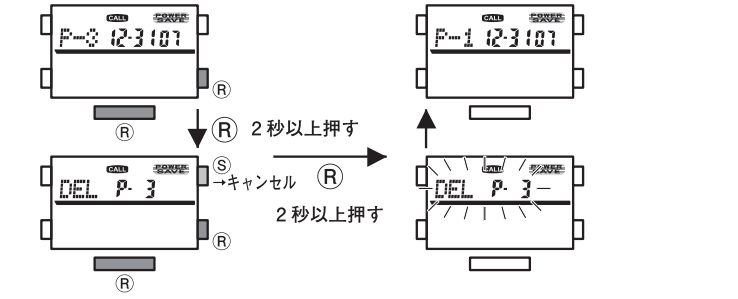
Sボタンを押すごとに、スプリットタイムとラップタイムと計測番号を表示します。データは最大で99本まで保存できます。
また、最大メモリー数はページ数によって変化し、最大9ページご使用になられても、合計97本保存できます。

●データの消去

＜ページ内のデータを消去する場合＞

リコールモードで消去したいページを選び、**R**ボタンを2秒以上押しします。すると“DEL”表示と“そのページ番号”が表示されます。そこでもう一度**R**ボタンを2秒以上押しすると、そのページ内のデータを消去することができます。
※データの消去はストップウォッチがリセット状態のときのみできます。
※データの消去をキャンセルする場合は、**S**ボタンを押してください。
※残したいデータがある際には、よく注意の上データの消去を行ってください。

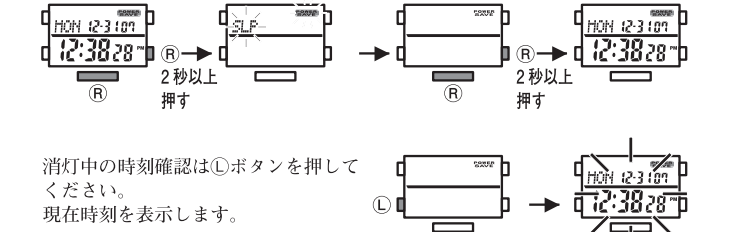
例) P-3内の計測データを消去する。
(※P-4以降にデータがある場合は、P-4以降を繰り返して保存します。)



※P-9のデータを残したい場合には、P-1～P-8までのいずれかのデータを消去してください。P-9まで保存してあると、次の計測結果はP-9に上書き保存され、前の計測データは消去されます。また、消去を行うと、「P-9」のデータは繰り返し「P-8」にメモリーされます。

9.表示のマニュアル消灯、点灯の仕方

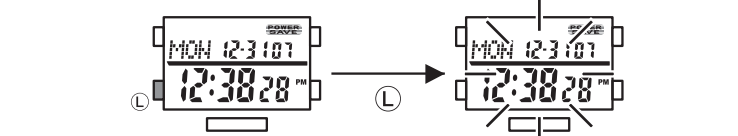
※マニュアルでも、点灯、消灯ができます。オートスリープ機能で表示が消灯した後も、点灯に切替えることができます。
消灯の仕方は**M**ボタンを押して時刻表示にして、**R**ボタンを2秒以上押しします。消灯時に2秒以上押しすと点灯します。



〔ご注意〕消灯中でも、アラームがセットされていますとアラームが鳴り、時刻を表示しますが、アラームを止めると、表示も消えます。時報はセットされていても、消灯中は鳴りません。また、ストップウォッチ計測中に消灯しますと、ストップウォッチ計測は自動的に停止しますのでご注意ください。

10.LED照明の使い方

すべての状態で**L**ボタンを押しますと、ライトが点灯します。ボタンを1回押したときの点灯時間は約2秒です。スリープ機能作動中に**L**ボタンを押しますとLED点灯とともに一時的に時計表示が点灯します。



※ライト照明を多用しますと、電池寿命を早めますのでご注意ください。

11.電池の交換

※通常のご使用状態で表示が薄くなる場合は、ご使用中の電池が消耗していることを表します。至急電池を交換してください。

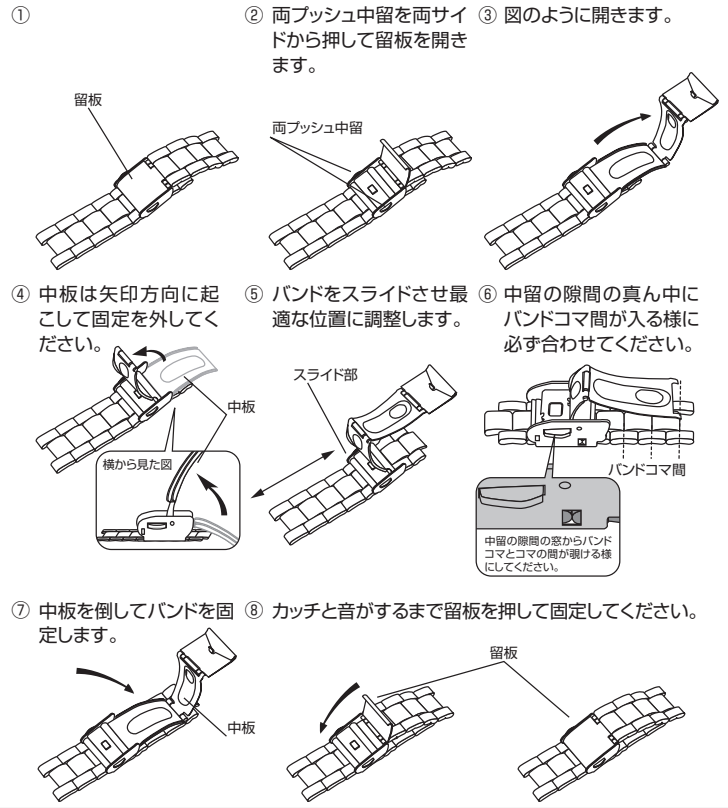
バンド調整方法

⚠ 注意

●バンド調整について

- ・バンド中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- ・バンド調整後不要になったピン、コマ等は危険ですので、そのまま放置しないで安全な場所に保管してください。
- ・作業を行うときは、けがや事故防止のため十分注意してください。(万一ケガ等された場合、メーカーとして責任は負いかねます)

三ツ折フリーアジャストバンド



スライド式フリーアジャストバンド（中留ダボの形状が2種類あります。）

